

広報

さよう

No.51

平成21年

12月号

●主な内容

庵途町長 2 期目へ…………… 2～3

復興計画検討委員会発足…………… 4～5

佐用保育園・さよう子育て支援センターが完成… 6

こどもすくすく応援券の申請を受付中… 7



復興を祈ってハイキング

上月地域で行われた歴史散策のハイキングは、町内外から多数の参加がありました。参加者の皆さんは、佐用町の復興を心から願いながら、ふれあいと歴史散策を楽しみました（関連記事11ページ）。

がんばろう 佐用町

庵道町長 2 期目へ 町の復興に全力

任期満了に伴い、10月25日に行われた佐用町長選挙で、庵道典章町長の再選が決定し、庵道町政2期目がスタートしました。



10月26日、初登庁する庵道町長

町長就任あいさつ

全身全霊をささげ 復興に取り組む

未曾有の大水害からはや4か月が過ぎようとしています。多くの尊い人命を失い、今なお、お二人のかたが行方不明という辛い日々が続いています。12月6日には、慰霊祭をとりおこなわせていただき、亡くなられたかたがたのご冥福と、行方不明のかたが、一日も早く見つかることをお祈りするとともに、消えることのない悲しみを胸に、ふるさと佐用の復興に、町民が一丸となって立ち上がることを誓い合いたいと思います。

私も合併後4年の任期を終えて、先般執行されました町長選挙において、多くのかたがたのご信任をいただき、引き続き町長としての重責を担わせていただくことになりました。早期

の創造的復興をめざし、被災された皆さまの生活再建、また災害に強いまちづくりの基盤整備など、今後背負う責任の重さと大きさに、身の引き締まる思いがいたしております。

選挙戦において、町内全域をくまなく回り、このたびの災害が町民皆さまの暮らしに与えた傷の深さ、そして災害規模の大きさを改めて痛感いたしました。

また各地で「復興を頼む」という期待と激励のお言葉をいただくとともに、様々なご意見、ご要望を受け賜りました。

今回の災害から、佐用町がいかに復興するかは、町の将来を大きく左右する最重要課題です。町民皆さまからいただいた様々な生の声を真摯に受け止め、将来を見据えた創造的なまちづくり、全身全霊をささげ取り組んでまいります。

義援金の一次配分

【町義援金】

佐用町が受け付けている義援金は、9月30日、義援金配分委員会（会長：高見俊男副町長）を開催し、同日現在受け付けていた義援金約1億4千万円の約9割の配分を決定し、下記のとおり一時配分を行いました。

- ①亡くなられたかた 30万円
- ②住家被害 全壊20万円、大規模半壊・半壊10万円、床上浸水5万円
- ③商工業者など 工場、店舗などが床上浸水以上の被害を受けた事業主へ3万円

④支給期間

①～②は10月15日から町内8会場で、また③は10月28日から被災した事業所に直接支給しました。

【県義援金】

また、兵庫県が受け付けた義援金は、10月27日、県の義援金募集委員会が開催され、下記のとおり一時配分が決められました。

- ①亡くなられたかた 22万円
- ②住家被害 全壊22万円、大規模半壊11万円、半壊11万円、床上浸水4万円
- ③支給期間

11月11日から、金融機関の口座に振り込みました。

■お問い合わせ

災害復興対策室

☎86-8755（上月）

☎82-2460（佐用）

復興計画を策定し より具体的な対応を

集中豪雨の被害は、農地、山林、河川、道路など、どれも一つの町の対応力をはるかに超え、国、県の支援なしでは復旧・復興はなしえませんが、

今後はさらに連携を深め、特に、千種川や佐用川の大規模改修など、災害に強い佐用町の基盤づくりにも最大の努力をいたします。

また、被災された皆さまの住宅支援や農林・商業への支援策、被災された皆さまの心のケアなど、課題は山積していません。これらの課題に対しても、国、県の支援のもと、町民皆さまのご意見を拝聴しながら、「佐用町災害復興計画」の策定を急ぎ、必要な具体的な対応を実施してまいります。

防災計画の見直しも急務

また、一方の柱であり

まず防災計画の練り直しも急務です。今回の災害に関する資料やデータを収集するとともに、専門家による検証委員会によって早急に災害の検証・分析を行い、今回の災害を教訓とし、地域の実状に応じた防災計画の見直しを図ります。

行財政改革も推進

復旧・復興事業はもちろんですが、この災害によって厳しさを増す財政

の安定に努めながら、子育て、教育、福祉の充実など、様々な課題にも引き続き全力で取り組まなければなりません。また合併以降、地域づくり協議会を設立し、地域の特性を生かした地域づくりにも努めてまいります。

協議会の皆さまの様々な活動やご尽力によって、過疎化、少子高齢化が進む中ではありますが、地域社会を維持する基礎も

少しずつ整ってきたのではないかと思えます。今後、地域づくり協議会の活動を支援し、住民自治の基盤を整えながら、行財政改革を推進し、健全な町政運営と特色あるまちづくりに全力を尽くします。

今後も、これまでと変わらず、皆さまの温かいご支援をお願い申し上げます。つといたします。



第1回検討委員会の会議の様子

一日も早い復興をめざして

復興計画検討委員会発足

台風9号の災害から一日も早い復興をめざすとともに、災害に強く、安心して暮らせるまちづくりを進めるために、11月5日、さよう文化情報センターで復興計画検討委員会が開催されました。

**早期復興をめざして
計画の完成は来年3月**

町災害復興計画は、台風9号災害によって、人的被害をはじめ、各所に甚大な被害を受けた佐用町が、一日も早い復興と同時に合併時に掲げた将来像「ひとまち 自然がきらめく 共生の郷 佐用」をめざして策定するものです。

復興計画検討委員会は学識経験者をはじめとする町内外の委員15人（次ページ参照）で構成されています。今後は同委員会を軸に、県・町の職員で組織するプロジェクトチームで情報整理を行い、各地域づく

り協議会などの地域の意見を集約しながら、同チームで素案を作成、その後、同委員会からのアドバイスを提案を受け、計画を策定します。

計画の完成は来年3月。今回を含め4回の検討委員会を開催する予定です。

**委員長に
室崎益輝さんが就任**

今回の委員会では委員長・副委員長の選出が行われ、委員長に関西学院大学総合政策学部教授の室崎益輝さんが選任されました。

また副委員長には、大阪大学大学院准教授の渥美公秀さんと、町自治会連合会

災害復興計画検討委員会委員 (敬称略)

役職	名前	所属
委員長	室崎 益輝	関西学院大学総合政策学部教授
副委員長	渥美 公秀	大阪大学大学院准教授
	坂口 榮	町自治会連合会長 (三日月連合自治会長)
委員	山田 弘治	町議会議長
	矢内 作夫	町議会台風9号災害に関する 調査特別委員会委員長
	木村 政照	町自治会連合会副会長 (佐用連合自治会長)
	梶原 義正	町自治会連合会副会長 (上月連合自治会長)
	嶋本 昭彦	町自治会連合会副会長 (南光連合自治会長)
	三宅 賢三	久崎自治会長
	谷本 学	町商工会長
	祖開 正平	町農業委員会会長
	平田 秀三	上月小学校長
	松田 芳夫	町消防団長
	小島 寛	西播磨県民局長
森本 和憲	NHK神戸放送局長	

災害復興計画検討委員会
委員長 室崎 益輝さん



プロフィール●関西学院大学総合政策学部教授、同大学災害復興制度研究所所長。内閣府中央防災会議専門委員会委員や、ひょうご震災記念21世紀研究機構参与、日本災害復興学会会長など、災害復興のエキスパートとして、全国各地で活躍。

検討委員会の議論のポイントは、大きく3点あると考えます。

1点目は、1日も早く普段の生活を取り戻すために何が必要か議論すること。2点目は、今回のような災害が二度と発生しない安全・安心なまちづくりを進めるための議論。そして、最も重要な3点目は、21世紀の新しい町として、佐用町がきらめくように甦るための議論です。

へたをすると、災害は自治体や地域が衰退してしまう大きな引き金となります。しかし、すばらしい人が住み、歴史的資産にあふれ、豊かな自然に囲まれている佐用町は、災害を契機に、素晴らしい町となる可能性を秘めています。

委員会では様々な議論を深め、知恵を出し、勇気を振り絞って、復興計画を作成したいと思います。

きらめく町へ復興するため

地域の意見を尊重し
協議を深める

長の坂口榮さん(鎌倉)が
選任されました。

尊重し、災害に強く、地域の皆さんが安心して暮らせる町の創造に向けて協議を深めます。

なお、第2回検討委員会は、12月24日(木)、午後1時から、さよう文化情報センターで開催します。

■お問い合わせ

災害復興対策室

☎ 86・8755 (上月)

☎ 82・2460 (佐用)

委員会では、災害発生当時の映像などを見た後、それぞれの立場から、災害や復興に関する意見交換が行われました。

今後は今回出された各委員からの意見をはじめ、地域の意向や考え方を最大限



災害で1か月遅れて完成

1月下旬から長尾地内に建設を進めていた佐用保育園・さよう子育て支援センターがこのほど完成しました。

工事費は約5億3千万円で、総敷地面積は9,213平方メートル。木造平屋建てで、支援センターにはイベントやふれあい事業などが行える多目的ホールのほか、絵本コーナー、サークル室、相談室などを設けています。

このたびの災害で両施設に被害はありませんでしたが、他の復旧事業優先のため、当初予定の9月末から、約1か月遅れの完成となりました。

保育園は11月9日から移転

佐用保育園は11月9日から新園舎に移転しました。この日登園した園児たちは、新しい園舎に大喜び。グラウンドや遊戯室などで、元気に遊んでいました。

またキラキラっ子ママプラザ

は、11月7日から新施設に移転し、11月12日と19日、また24日に、子育て講演会などを開催しました。



新しい遊具で遊ぶ園児たち

本格稼働は来年4月から

支援センターの本格稼働は来年4月から。今後は、母子保健機能などを強化し、町の子育て支援の中核施設として、安心して子育てができるまちづくりを推進します。

お問い合わせ

福祉課 ☎82・0661

佐用保育園 さよう子育て支援センターが完成

完成したさよう子育て支援センター

国の事業中止を受けて
**子育て応援特別手当
支給をとりやめます**

子育て応援特別手当は国の事業で、小学校就学前3年間の児童お1人につき3万6千円を支給することになっていました。佐用町では、さらに支給対象を広げ、小学校就学前児童の全員へ手当支給の準備を進めていましたが、政権交代で国の子育て応援特別手当支給事業のとりやめが決まりました。

本町も国の決定に伴い、本事業をとりやめることになりました。

代替事業として、また町独自の子育て支援事業として、8月号広報でお知らせしていた「こどもすくすく応援券支給事業」の対象を広げ、右記のとおり実施しています。

支給対象者の皆さまにはご迷惑をおかけいたしました。

■お問い合わせ

福祉課 ☎82-0661

中学生以下まで対象を拡充

申請
受付中

こどもすくすく応援券

子育て支援と地域経済の活性化のため、「町民の暮らし応援券」を利用した「こどもすくすく応援券」を支給しています。

■中学生以下の児童を育てる世帯を対象に

子育て応援特別手当の支給とりやめに伴い、8月号広報でお知らせした支給対象（小・中学生のみ）を、11月1日に本町に住民登録する中学生以下の子どもたちまで拡充しています。基準日以降、平成22年1月1日までに生まれた子どもたちも支給対象とします。

■児童1人につき1万3千円の商品券を支給

対象児童1人につき、「町民の暮らし応援券」1冊（1万3千円分）を、「こどもすくすく応援券」として無償で支給します。

■対象世帯には郵送で通知

すでに対象世帯に通知していますので、指定の申請場所で12月28日（月）までに手続きをしてください。なお、申請時に公的身分証明書（運転免許証など）の提示が必要です。

■お問い合わせ 福祉課 ☎82-0661

登録者
募集

臨時保育士・臨時給食調理員

保育園では、次の登録者を随時受け付けています。登録をご希望のかたは、履歴書、資格証明書、印かんをご持参のうえ、福祉課までお申し込みください。

なお、登録の有効期間は2年間です。

臨時保育士

- 対象 保育士の資格のあるかた
- 勤務先 町内保育園

保育園臨時給食調理員

- 対象 調理師免許をお持ちのかた
- 勤務先 町内保育園

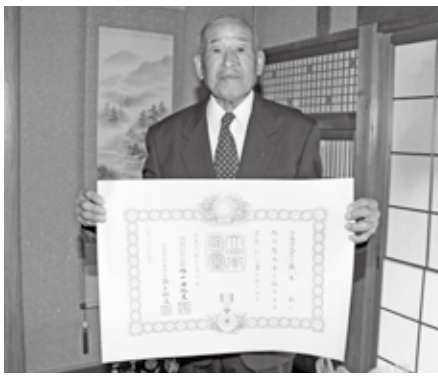
■お問い合わせ 福祉課 ☎82-0661

おめでとございませう

秋の叙勲・褒章で町内から3人が受章

秋の叙勲で、旧三日月町議会議員の藤木毅さん（乃井野）が旭日双光章を、元町教育長の衣笠孝さん（真盛）が瑞宝双光章を受章されました。

藤木毅さんは、昭和42年から昭和54年まで、旧三日月町の議会議員として、町政の振興に寄与されました。



藤木毅さん



衣笠孝さん



松田芳夫さん

校教育に尽力され、また平成17年11月から翌年3月まで、町教育長として教育の振興に寄与されました。

藤木さんは「多くの人たちのおかげ。皆さんに感謝します」と、また衣笠さんは「これを励みに災害復旧に努力したい」と、それぞれ受章の喜びを話していました。

（平福中町）が、藍綬褒章を受章されました。

松田団長は、昭和47年から消防団員として活躍し、昭和58年に分団長、平成18年8月に団長に就任し、消防防災活動に尽力されました。

松田団長は「多くの皆さんの理解や協力のおかげです。団員の皆さんにも励みになれば」と、笑顔で受章の喜びを話していました。

参加無料 平和と寛容の絵本展示

ハロー・ディア・エネミー！80作品展 with ひかりのさと青少年少女合唱団

日時 平成22年 1月9日 土

場所 さよう文化情報センター

■絵本展示 午前10時～午後5時

■アトラクション

①ひかりのさと青少年少女合唱団による「ちいちゃんのかげおくり」
午前10時30分～午前11時

②図書館職員による「絵本読み聞かせ」2冊
午前11時～午前11時30分

■絵本展示 第2・3会議室

■アトラクション リハーサル室1

ハロー・ディア・エネミー！80作品展とは
「平和、自由、寛容」をテーマに、絵本を世界の国々から選んだ絵本展。1998年、インドで開催されたIBBY(国際児童図書評議会)世界大会の際に、ミュンヘン国際青少年図書館の企画によって展示され、1999年から2002年には日本国内で80か所以上で展示されました。2009年、新たな28冊を加え、「ハロー・ディア・エネミー！80作品展」として巡回展示されています。

■お問い合わせ 生涯学習課 ☎82-3336

詐欺にご注意

県下で振り込み詐欺被害が後を絶ちません。手口は次のとおりです。おかしい電話があれば、すぐにご相談ください。

■オレオレ詐欺

「電話番号が変わった」「犯人が捕まった。銀行のカードを預かります」はオレオレ詐欺の手口です。

■架空請求詐欺

「未使用サイト」や「民事訴訟の葉書の請求」はそこに連絡せず、警察などへ相談してください。

■融資保証金詐欺

「お金を借りるのに先に保証金を払え」は詐欺と疑いましょう。

■還付金等詐欺

「お金を返すからATMに行つて」は詐欺と疑いましょう。

■相談窓口・お問い合わせ

佐用警察署 ☎82-0110



環境保全に EM ぼかし

家庭から出る二酸化炭素を減らす方法に、EM ぼかしを使って生ごみを処理してはいかがでしょうか。

■EM ぼかしの作り方

- ①水 1.8ℓを用意し、うち 200cc をお湯にして糖みつ 20cc を溶かします。残りの水と混ぜ、さらに EM 1 号液 20cc を入れ、よく混ぜて EM 溶液を作ります。
- ②次に米ぬか 6 ㎏・油粕 2 ㎏・魚粉 2 ㎏・カキ殻（粉） 2 ㎏をよく混ぜ、先ほどの EM 溶液と混ぜます。
- ③手で握ると固まる程度まで混ぜたら、ナイロン袋に入れ、空気を抜いてくくり、漬物桶などに入れてふたをします。夏は 1 か月、冬は 2 か月程度発酵させると出来上がりです。
※作り方は一例です。

■EM ぼかしの使い方

密閉容器を使います。生ゴミ 1 ㎏に対し EM ぼかし 15ℓをふって押しぶたをします。これを繰り返し容器が一杯になったら暗いところに 10 日間程度おくと堆肥になります。また、容器にたまった液は、希釈して排水口やトイレに流すと消臭効果があり、液肥として野菜や花にも使えます。

復興イベント 小中高生による芸能発表会

入場
無料

がんばろう佐用町 in おりひめ

このたびの災害で発表の機会がなくなった小中高校生などを対象に、芸能発表会「がんばろう佐用町 in おりひめ」を開催します。子どもたちにこれまでの練習の成果を発揮してもらい、佐用町が元気になればと企画しました。子どもたちの力一杯の演技、演奏を、ぜひご覧ください。

日時

12月20日 日

午後 0 時 30 分開演

場所

さよう文化情報センター

おりひめ文化ホール

■出演団体（順不同）

佐用高校吹奏楽部、佐用高校琴部、佐用中学校吹奏楽部、三土中学校吹奏楽部、上月太鼓稚龍、南光子ども歌舞伎クラブ、ひかりのさと少年少女合唱団、スターダストキッズ

■お問い合わせ 生涯学習課 ☎82-3336

地域に活気を取り戻せ

復興イベント「久崎元気村」

10月18日、久崎地区センターで、「久崎元気村」が開催されました。このイベントは、被災した久崎地域を元気づけようと、地元の人たちが中心となって開催されたもので、多くの人でにぎわいました。



千賀ノ浦部屋の皆さんは、本格ちゃんこ鍋を販売



佐用ライオンズクラブの皆さんの協力で明石名物玉子焼きも販売されました



多くの人たちでにぎわう会場のようす。各テントには長い行列が



射的ゲームを楽しむ子どもたち。「よ〜く、ねらって・・・」



商工会の焼肉は大好評。会場には肉の焼ける香ばしいにおいが漂いました



三日月地域づくり協議会の皆さんは、つきたての杵つきもちを販売。「復興に向けて、おもちのように粘り強くがんばってください」



会場を酔わせたピアノ演奏



コンサートを実施した関係者の皆さん



上月城跡で説明を受ける参加者の皆さん

願いを演奏にのせて

心できくコンサート | N佐用町

佐用町の復興支援のため、神戸市のボランティアグループ新原の皆さんが企画したピアノコンサートが、11月3日、スピカホールで行われました。

出演した4人の皆さんは、海外でも活躍するピアニストばかりで、聴覚や視覚、また肢体にそれぞれ障害をお持ちのかたです。

演奏は、豊かな自然に囲まれた佐用町が、豪雨で傷つき、その後「愛」に囲まれて復興への道を歩むというストーリーに仕立てられ、4人の皆さんの情熱的で巧みな演奏に、会場に集まった人たちは、しばし癒しのメロディーに耳を傾けました。

演奏終了後、ピアニストの皆さんは「私たちの思いが、皆さんの心に届いてくれば。佐用町が少しでも元気になれば、とてもうれしい」と話していました。

「力を合わせてがんばろう」

感謝と歴史散策の集い

11月8日、地元のまちづくりグループや自治会などで構成する「復興支援感謝の会」主催の「感謝と歴史散策の集い」が開催され、町内外から126人の参加がありました。

コースは、上月歴史資料館を発着点に、上月城跡から目高集落を経由する約7キロ。コースの一部は、大上武さん（中上月）が中心となり、かつてあった山道が再現されたものです。

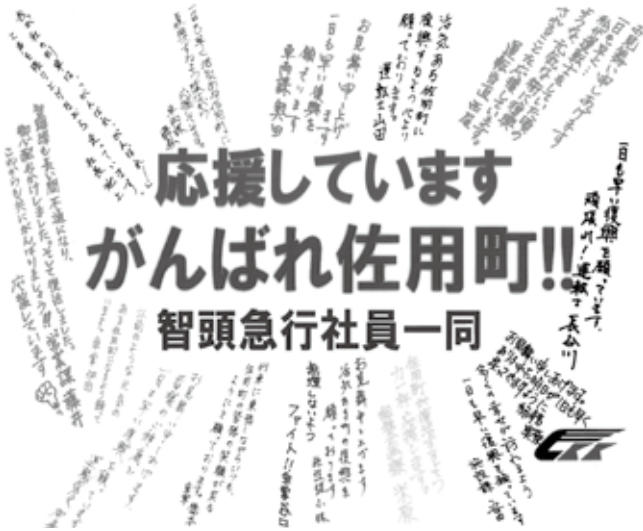
参加した皆さんは、参加者同士でふれ合いを楽しんだり、このたびの水害の近況を話したりしながら、「今後も力を合わせてがんばろう」と決意を新たにしていました。

同イベント開催の中心人物の一人である阪上好延さん（目高）は「これを契機に災害で傷ついた佐用町の復興への足がかりになれば」と話していました。

復興への願い 列車にのせて



ヘッドマークがついた車両と龍野北高校の生徒たち



智頭線車両内の応援メッセージ

JR西日本は、11月3日にJR姫新線の「はばたん車両」に「がんばろう！佐用町」ヘッドマークを取り付け、運行を始めました。

このヘッドマークは、県立龍野北高校総合デザイン科の生徒の皆さんが作成したものです。温かい心の象徴であるハートマークや、ほたる、天文台、ひまわり、月などをモチーフに、人々の心をつなげ、佐用町の復興への願いを表現したものです。

また智頭線は、10月27日から、車両内の広告掲示スペースに、智頭急行（株）の社員の皆さんが書いた応援メッセージが掲示されています。

この応援メッセージは、被災で傷ついた佐用町を少しでも元気づけようと作成されたもの。智頭線の普通車両1台につき1枚掲示されています。

なお両列車は、しばらくの間、運行される予定です。

町内2か所に信号機新設

地域の人たちの要望で、円光寺橋（円光寺）と祇園橋（三日月下）付近に、信号機がそれぞれ新設されました。

10月26日、それぞれの信号機で、佐用警察署と各自治会の皆さんで、点灯式が行われました。



点灯式のようす（祇園橋付近）

復興のために大切に使用します

このほど、町に自動車2台が寄贈されました。この自動車は、災害で亡くなられたかたのご遺族からのもの。親族で協議し「多くの公用車が廃車となった役場で使用してほしい」と寄贈してくださいました。

ご遺族の井上静夫さん（桜山）は「自動車は亡くなった息子夫婦が使用していたもの。公用車とし役立てば幸いです」と話していました。

2台の自動車と井上静夫さん



平成22年

佐用町

成人式

平成22年

日時

1月3日 日

受付 午後0時30分～
式典 午後1時30分～
記念撮影

場所

さよう文化 情報センター

■お問い合わせ 総務課

☎82-2549



昨年の成人式の様子

住基カードを ご存知ですか

住基カードは、市区町村が希望者に交付しているICカードです。このカードを作ると、次の点で便利です。

■住民票の転入転出手続きの際、転出証明書が不要です。ただし、転出元の市区町村に、郵送で転出届が必要です。

■別途、公的個人認証サービスの手続きをすれば、自宅からインターネットで確定申告や、自動車の登録（新車のみ）など行えます。

■顔写真付きのカードの場合、身分証明書として利用できます。運転免許証を返納した高齢のかたなどに便利です。

■取得に必要なもの

①縦45ミリの横35ミリの写真(顔写真付きを希望するかたのみ)

※住民課で撮影可能

②本人確認書類

・1つでよいもの：運転免許証、パスポート

※顔写真付 身体障害者手帳など

・2つ必要なもの：健康保険証、医療受給者証

年金証書など

③印かん

■手数料 平成23年3月31日までに交付申請されたかたは無料。ただし、公的個人認証サービス手続きをされるかたは別途500円必要です。

■お問い合わせ 住民課 ☎82-0660

佐用クリーンセンターからお知らせ

年末年始の業務

年末は28日(月)まで通常業務です。
また、29日(火)は臨時開庁し、収集と搬入の受付を行います。年始は4日(月)から開始します。

日	月	火	水	木	金	土
12/20	21	22	23	24	25	26
休	○	○	○	○	○	休
27	28	29	30	31	1/1	2
休	○	○	休	休	休	休
3	4					
休	○	○ = 収集と搬入の受付を行う日				

祝祭日の業務

下記の日は、収集・搬入の受付を行います。

12月23日(天皇誕生日)

1月11日(成人の日)

また、直接搬入の受付時間、料金は次のとおりです。

■受付 午前9時～午後4時30分

■料金 100キまで300円です。以降は100キごとに300円が加算されます。

■お問い合わせ 佐用クリーンセンター ☎82-0293



掘りあげたサツマイモを手をうれしそう
な子どもたちと藤木さん（写真中央）

サツマイモ掘りに歓声

藤木貞子さんが子どもたちを招待

10月27日、藤木貞子さん（上長尾）が、佐用小学校1年生と佐用保育園児、佐用マリア幼稚園児たち63人を、サツマイモ掘りに招待しました。

藤木さんのこの取り組みは今年で10年目。子どもたちは大きなサツマイモを掘り、楽しそうに歓声を上げていました。

藤木さんは「被災した家庭もあり、子どもたちを心配していましたが、笑顔を見て安心しました」と話していました。



購入したちょうちんと井上さん

地域の復興を願って

平福地域づくり協議会がちょうちんを購入

平福地域づくり協議会がこのほど、町並みを飾るちょうちんを購入しました。これは宝くじのコミュニティ助成事業で購入したものです。今後は、宿場町の雰囲気盛り上げるため、旧因幡街道沿いなどに飾られる予定です。

同協議会会長の井上薫さん（延吉）は「このちょうちんが、平福の災害復興や活性化のともしびとなれば」と話していました。



たくさんの標本を前に講演する
相坂さん

昆虫標本に興味津々

町内6小学校で出前昆虫館

11月11日と18日、25日の3日間で、町昆虫館主催の出前昆虫館が、町内6小学校で行われました。この催しは同館が災害で休館しているため、子どもたちに昆虫にふれ合う機会を作ろうと行われたものです。

徳久小学校では、11日の午後に開催され、講師に同館を運営するNPO法人「こどもとのむしの会」副理事長の相坂耕作さん（姫路市）が、長年かかって集めた世界のトンボやチョウなどの標本を使って、昆虫の魅力や不思議について講演しました。



がんばれ！南波美紅さん

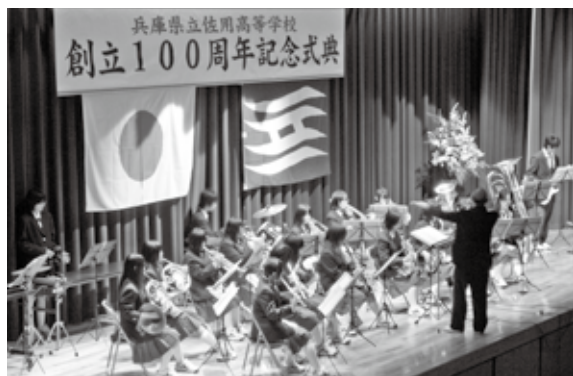
頑張れば夢かなう

南波美紅さんが中学バレーボールで全国大会へ

12月25日から28日にかけて、大阪で開催される第23回全国都道府県対抗中学バレーボール大会に、鳥取県代表選手として安川出身の南波美紅さん（15）が出場します。

南波さんは小学5年生からバレーボールをはじめ、小学6年のときは久崎ジュニアバレーボールクラブで活躍しました。その後、監督や両親の勧めで鳥取県の米子北斗中学校でバレーボールに打ち込みました。

南波さんは「支えてくださった皆さんに感謝し、精一杯プレーします」と話していました。



吹奏楽部の演奏
(写真上)と講演
する柳本晶一さん



創立百周年を迎えて

佐用高校が記念式典

10月24日、創立百周年を迎えた佐用高校で、記念式典が行われました。同式典は、このたびの災害で縮小して行われましたが、在校生を含め多くの人たちが参加しました。

式典の前に、同窓会館改修の起工式が行われ、その後式典の会場である体育館で、映像で見る佐用高校の上映や、吹奏楽部の演奏が行われました。

また、前バレーボール全日本女子チーム監督の柳本晶一さんによる記念講演も行われました。

地域ぐるみで防犯対策

三日月地域づくり協議会

11月13日、きらめきケアセンター三日月で、三日月地域づくり協議会主催の地域安全活動員研修会が開催されました。同活動員は、集落に1人以上配置され、悪質訪問販売などの身近な相談員として活動しています。

今回は、多可町生活安全課消費生活相談員の蛭田弥栄さんを講師に招き「被害防止の対策とトラブルの救済方法を学ぶ」と題して講演をいただき、学習を深めました。



真剣に耳を傾ける参加者の皆さん

すべての町民の暮らしを応援します

としょかん



だより

佐用町立図書館
 佐用郡佐用町佐用2585 TEL 82-0874 FAX 82-0313
 メールアドレス toshokan@town.sayo.lg.jp
 ホームページ http://www.toshokan.town.sayo.lg.jp

年末特別貸出のお知らせ
 年末年始は休館日が続きますので、12月15日(火)から27日(日)の間に限り、貸出数の上限をなくし、新刊雑誌の貸出期限も2週間に延長します。

年内は12月27日(日)まで開館し、新年は1月5日(火)から通常どおり開館します。

なお、休館中の圖書の返却は、返却ポストを

利用くださいますようお願いいたします。

としょかんボランティア

「あそびせ隊」のおはなし会

■日時 毎週土曜日
 午後2時～午後2時30分

■場所 図書館おはなしコーナー

■対象 幼児・小学生

■申し込み 不要

おはなし会

「小さい人(5歳以上)」

■日時 毎週日曜日
 午後2時30分～午後3時

■12月のおはなし 「かさじぞう」

■申し込み 不要

「大きい人(小学3年生以上)」

■日時 毎週日曜日
 午後3時～午後3時30分

■12月のおはなし 「だんまりくらべ」

■申し込み 不要

おりがみ教室

■日時 12月26日(土)
 午後3時～午後3時30分

■場所 さよふ文化情報センター会議室

■対象 3歳以上の子ども

※保護者の参加も可

12月のおりがみ

「よちよちペンギン」

「ペンギンのフォークカバー」

■申し込み 不要。折り紙をご持参ください。

図書館カレンダー

12月 December							1月 January						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5	3	4	5	6	7	8	9
6	7	8	9	10	11	12	10	11	12	13	14	15	16
13	14	15	16	17	18	19	17	18	19	20	21	22	23
20	21	22	23	24	25	26	24	25	26	27	28	29	30
27	28	29	30	31			31						

※色文字の日は休館日です。開館時間は午前10時～午後6時

ママプラザだより

子どもの時間

毎日、すぐに一日が過ぎてしまいます。そんなとき「子どものころは、ゆっくり時間が流れていたのにな」と思います。同じ時間でも大人と子どもが過ごしている時間は、同じ種類のものではないのかも知れません。大人の時間は常に流れています。子どもは、その時、「今」なのです。出かけるから靴を履くのではなく、靴を履くのを楽しみ、食事も片付けのこなど考えず、遊びとして楽しんでいきます。瞬間、瞬間が一生懸命です。

大人の都合でせかしてばかりいると、子どもは「自分は遅い」と思い込み、自信を失います。また、遅いから叱るのは逆効果。余計に反抗し、萎縮します。大人の時間に子どもを引っ張りこもうとするからイライラする

のです。手出ししたいところをぐっと我慢。子どもも自分でしたいという気持ちを持ってあげましょう。できたら「すごいね」と褒めるのも忘れずに。やむを得ず急がせる場合は、小さくても大人が事情を話せばわかってくれます。

子どもたちの時間は、ゆったり流れています。大人が子どもの時間に寄り添うことで、やさしい気持ちで子どもを見守ることが出来ますよ。

お問い合わせ
 キラキラ子ママプラザ ☎82・4108
 ビスラ子ママプラザ (上月体育館内) ☎86・0441
 ひまわり子ママプラザ ☎78・0264
 みかづき子ママプラザ ☎79・3788

新着図書案内

2009.10.19 ~ 11.15 受け入れ分の一部



●大人向けの本

天才・異才が飛び出すソニーの不思議な研究所

所 真理雄／著 日経BP社

康子十九歳戦渦の日記 門田 隆将／著 文芸春秋

ふるさと兵庫100山

兵庫県山岳連盟／編 神戸新聞総合出版センター

「ふるさと」の発想 - 地方の力を活かす

西川 一誠／著 岩波書店

「懲役」を知っていますか? - 有罪判決がもたらすもの

本間 竜／著 学研

18歳のハローワーク

18歳のハローワーク制作プロジェクト／編 ゴマブックス

夜中にチョコレートを食べる女性たち 幕内 秀夫／著 講談社

終りよければすべてよし 羽田 澄子／編著 岩波書店

手編みのソックス 嶋田 俊之／著 文化出版局

マタニティ・ウォーキング安産BOOK

やまもと よしこ／著 現代書館

思い出の写真整理・保存・修復・活用法

- 団塊世代に贈る 瀬川 陣市／著 日本法令

山崎豊子自作を語る1 - 作家の使命私の戦後

山崎 豊子／著 新潮社

わたし、生きるからね - 重度障がいとガンを超えて

小山内 美智子／著 岩波書店

■ **なでしこ御用帖**

宇江佐 真理／著 集英社

■ **巡査の休日** 佐々木 譲／著 角川春樹事務所

★ **掏摸(すり)** 中村 文則／著 河出書房新社

★ **後悔と真実の色** 貫井 徳郎／著 幻冬舎

聖徳太子の密使 平岩 弓枝／著 新潮社

いかずち切り 山本 一力／著 文芸春秋

おてんば八十八歳。喜び上手の生 清川 妙／著 海竜社

七秒しか記憶がもたない男 - 脳損傷から奇跡の回復を遂げるまで

デボラ・ウェアリング／著 ランダムハウス講談社

お皿監視人 - あるいはお天気を本当にきめているのはだれか

ハンス・ツイッパート／作 三修社

●子ども向けの本

知ろう!防ごう!インフルエンザ1・2

田代 真人／監修 岩崎書店

世界のあやとり大集合 - 親子であそぼう!

東京書店／編 東京書店

ぐりとぐらのしりとりうた

なかがわ りえこ／さく 福音館書店

神々の午睡(うたたね) あさの あつこ／著 学研パブリッシング

黒ねこの王子カーボネル バーバラ・スレイ／作 岩波書店

★は図書館と南光図書室に、■は図書館と三日月図書室にあります。上月図書室は休館しています。

地域包括支援センター通信

便利な電動カート

でも危険がいっぱい

最近、電動カートを運転しているお年寄りの姿をよく見かけます。

電動カートの利点は、家族などに頼ることなく都合の良い時間に、好きな所へ出かけられるところです。高齢のため、車に乗れなくなったり、身体的に外出が困難になったりしたかたでも、電動カートを利用すると、自由に買い物・通院などに出かけられるなど、自立した生活をサポートする手段として活用されています。

最近、電動カートを運転しているお年寄りの姿をよく見かけます。電動カートの利点は、家族などに頼ることなく都合の良い時間に、好きな所へ出かけられるところです。高齢のため、車に乗れなくなったり、身体的に外出が困難になったりしたかたでも、電動カートを利用すると、自由に買い物・通院などに出かけられるなど、自立した生活をサポートする手段として活用されています。

電動カートの利点は、家族などに頼ることなく都合の良い時間に、好きな所へ出かけられるところです。高齢のため、車に乗れなくなったり、身体的に外出が困難になったりしたかたでも、電動カートを利用すると、自由に買い物・通院などに出かけられるなど、自立した生活をサポートする手段として活用されています。

電動カートの利点は、家族などに頼ることなく都合の良い時間に、好きな所へ出かけられるところです。高齢のため、車に乗れなくなったり、身体的に外出が困難になったりしたかたでも、電動カートを利用すると、自由に買い物・通院などに出かけられるなど、自立した生活をサポートする手段として活用されています。

電動カートの利点は、家族などに頼ることなく都合の良い時間に、好きな所へ出かけられるところです。高齢のため、車に乗れなくなったり、身体的に外出が困難になったりしたかたでも、電動カートを利用すると、自由に買い物・通院などに出かけられるなど、自立した生活をサポートする手段として活用されています。

■お問い合わせ

健康課

☎ 87・8020

小児救急医療電話相談

年末年始は、医療機関の診療が普段と異なります。また小さなお子さんは、急な発熱や体調の変化が起こりやすいものです。そんなとき、小児救急医療相談窓口を活用しましょう。専門のスタッフが対処方法などを助言します。

小児救急医療電話相談窓口

■携帯電話、プッシュホン回線
#8000

■ダイヤル回線
(078) 731-8899

■開設時間

【平日・土曜日】

午後6時～午前0時

【日曜日、祝日及び年末年始】

午前9時～午前0時

対象疾患が追加されます

特定疾患治療研究事業

特定疾患治療研究事業は、難病患者の医療費の助成制度です。疾患ごとに認定基準があり、県の認定が必要です。この制度の対象が11疾患追加されます。

筋腫症（LAM）、重症多形滲出性紅斑（急性期）、黄色靱帯骨化症※国が定める認定基準を満たす症状・所見が必要です。

追加される対象疾患名

■追加される対象疾患名
間脳下垂体機能障害、家族性高コレステロール血症、脊髄性筋萎縮症、球脊髄性筋萎縮症、慢性炎症性脱髄性多発神経炎、肥大型心筋症、拘束型心筋症、ミトコンドリア病、リンパ脈管

申請期限など

■申請期限など
11疾患に限り、12月中旬に申請すると、有効期間の始期を最大で10月1日に遡ります。

申請・相談窓口

龍野健康福祉事務所地域保健課
☎0791・63・5686



あなたの胃腸は大丈夫？

クリスマスや忘年会、お正月に新年会。何かとイベントの多いこの時季は、おなかの調子を崩しがちです。また、季節にかかわらず、胃腸に不調を感じている人は意外と多いようです。

かぜなどの病気にも負けないためには、胃や腸の健康が欠かせません。心身ともに快適な生活を送るために、胃腸を元気にしましょう。

胃腸を元気にするヒント

■腹八分目に

満腹になるまで食べると胃の働きが悪くなり、負担をかけることになります。消化をスムーズにするためにも「もう少し食べられる」と思う腹八分目でストップ。特に夕食は寝る2～3時間前までにすませましょう。

■脂肪に注意

油っこい食事は消化に時間がかかるため、胃液の分泌が長時間続き、胃の粘膜を刺激することになります。胃腸の負担を減らすためには、脂肪分に注意。ただし、たんぱく質は充分にとりたいもの。消化のよい素材選びとともに、調理にも工夫をしましょう。

■よくかもう

よくかんで味わって食事をすると、胃腸が活性化されて消化液の分泌も増え、消化能力が高まります。消化しやすい状態で飲み込めば胃の負担が軽くなるので、よくかんで食べる習慣をつけましょう。

宴会などが続いたあとは、ちょっと胃腸も休憩。消化のいいものを腹八分目にし、胃腸の元気を取り戻しましょう。

行事カレンダー

■機能訓練教室

12月9日（水）

12月16日（水）

両日とも 13：30～15：30

■デイ・ケア（精神障害者社会復帰訓練事業）

12月8日（火）

12月24日（木）

両日とも 13：30～15：30

■こころのケア相談（要予約）

1月14日（木） 13：30～16：00

※いずれも場所は佐用町保健センター

■お問い合わせ

佐用町保健センター

☎ 82-2079

赤ちゃんともまの行事

★すくすく健康相談

12月11日（金） 13：30～（平成21年6月生まれ）

1月8日（金） 13：30～（平成21年7月生まれ）

★1歳6か月児健診（平成20年4月～5月生まれ）

12月15日（火） 13：00～

★ヨチヨチ健康相談（平成20年12月生まれ）

12月18日（金） 13：30～

★4か月児健診（平成21年8月生まれ）

12月21日（月） 13：30～

★ぱくぱく離乳食教室

（すくすく健康相談後～1歳6か月未満）

1月7日（木） 10：00～

★0歳児クラス（2か月～1歳未満）

1月13日（水）

2か月～6か月児 10：00～11：30

7か月～1歳未満児 10：30～12：00

※いずれも場所は上月保健福祉センター



右のQRコードで携帯電話でもご覧いただけます。

健康だより



シリーズ メタボリックシンドローム

禁煙

メタボリックシンドロームを調べる検査は「腹囲測定」と「血圧」「脂質」「血糖」で、すべて動脈硬化と密に関係しています。その動脈硬化を進める直接の要因に「喫煙」があります。

たばこに含まれる化学物質は約400種類。そのうち約200種類は有害物質で、血液中のHDL（善玉）コレステロールを減らします。動脈硬化を進行させ、狭心症や心筋梗そく、脳卒中の原因となります。

「いまさらやめても」とあきらめ気味な方も多いですが、禁煙すると自分の体が健康になっていくことを実感できます。

「できることなら禁煙したい」と考えたときがやめどきです。即、禁煙にチャレンジしてみましょう。その日のうちに効果はあらわれ始めます。

48時間で臭いと味の感覚が復活し始め、

食事がおいしくなります。48～72時間でニコチンが体から完全に抜けるといわれています。平均して5年たてば、たばこの影響はほぼなくなり、10年たつと肺がんの死亡率も非喫煙者とほぼ同レベルまで下がります。「禁煙中、誘惑に負けて吸ってしまった」。でも大丈夫。再度チャレンジしましょう。何よりも挑戦することが大切です。しかし、何度も禁煙にチャレンジしているのに禁煙できない人の多くは「ニコチン依存症」となっています。喫煙は今や嗜好ではなく、病気として認められ、禁煙治療も条件を満たせば、医療保険が適用されるようになりました。

まずは禁煙外来のある医療機関に問い合わせしてみましょう。「ニコチンパッチ」「電子たばこ」など上手に活用し、禁煙生活の第一歩を踏み出しましょう。

■**販売物** 鶏卵、キムチ、キャベツ、ミニ葉ボタンなどの農産物や、家政科手づくり作品、紅茶ケーキ、シフォンケーキほか

■**その他** 焼き芋の無料配布もあります。

問**佐用高校**

☎ 82-2434

ご注意ください 個人輸入のやせ薬

「ホスピタルダイエット」などと称されるタイ製のやせ薬については、これまで死亡事例を含め健康被害が報告されています。

健康被害が発生するおそれがありますので、このような製品を個人で輸入して服用しないでください。また服用で体調異常が現れた場合は、直ちに服用を中止し、医療機関を受診するとともに、最寄りの健康福祉事務所（保健所）にお申し出ください。

問**兵庫県健康薬務課**

☎ 078(341)7711
(内線) 3312

家庭から出るごみは 焼却しないでください

家庭からでるごみを、ドラム缶などで焼却することは法律で禁止されています。

農林業を営むうえで、やむを得ないものなど一部例外もありますが、家庭から出るごみは、ごみ収集に出すか、佐用クリーンセンターへ直接搬入するようにしてください。

問**住民課**

☎ 82-0660

人のうごき 11月20日現在（ ）内は前月比

人口 20,344人 (-33)
男 9,721人 (-21)
女 10,623人 (-12)

世帯数 7,243戸 (-1)

11月中の移動

出生 12人 死亡 36人
転入 31人 転出 40人

お誕生おめでとう

10月21日から11月20日届出分 敬称略

氏名 保護者 自治会

個人情報のため非公開

お悔やみ申し上げます

10月21日から11月20日届出分 敬称略

氏名 年齢 自治会

個人情報のため非公開

氏名 年齢 自治会
個人情報のため非公開

ちょうみんカレンダー

12月上旬～1月上旬

月日	曜日	内容	場所	時間
12/9	水	福祉相談	南光地域福祉センター	13:30～16:00
15	火		役場本庁舎2階会議室	
16	水	行政相談	上月支所1階相談室 南光文化センター会議室	13:00～15:00
			三日月文化センター会議室	9:00～11:00
20	日	がんばろう佐用町 in おりひめ	本紙9ページをご覧ください。	
25	金	弁護士相談 (社協へ要予約)	佐用町地域福祉センター	13:00～15:30
1/3	日	佐用町成人式	本紙13ページをご覧ください。	13:00～16:00
9	土	ハロー・ディア・エネ ミー! 80作品 With ひかりのさと少年少女合唱団	本紙8ページをご覧ください。	



今月の納税

国民健康保険税第5期分

納期限 **12月25日** **金**

口座振替日は12月25日(金)です

納税は納期限までに!

【今月の納税相談日 12月18日(金)】

受付時間：午前8時30分～午後5時
受付場所：役場本庁 税務課
対象：災害・盗難・疾病・失業や
廃業などで、納期限までに町税が納
められないかた

■お問い合わせ
税務課 ☎82-0662

介護保険料(普通徴収)第5期分

納期限 **12月25日** **金**

■お問い合わせ
健康課 ☎87-8020

後期高齢者医療制度(普通徴収)第6期分

納期限 **12月25日** **金**

■お問い合わせ
福祉課 ☎82-0661

火の用心で明るい新年を



年末火災特別
警戒実施中

12月1日 **火** ~ **31日** **木**

■お問い合わせ
消防署 ☎82-3874

危険物取扱者 試験日程

■試験実施日

平成22年2月7日(日)

■試験種類

甲種、乙種第1類～第6類、
丙種

■願書受付期間

平成22年1月4日(月)
～1月12日(火)

■受付方法 郵送または持参

■受付場所

〒650-0011
神戸市中央区下山手通
5-12-7 協和ビル5階
(財)消防試験研究センター
兵庫県支部

■試験場所 県立大学姫路書

写キャンパスほか県下6会場

問 消防署 ☎82-3874

ご協力ください 統計調査

【2010年農林業センサス】

農林水産省では、来年2月
1日現在で「2010年世界農
林業センサス」を実施します。

農林業センサスは、農林業
の実態を明らかにし、国や都
道府県、市区町村など、広く
利用できる総合的な統計資料
を得るための調査です。

また、全国の農家や林家を
はじめ、すべての農林業関係
者を対象に行われる『農林業
の国勢調査』ともいうべきも
のです。

皆さまのお宅や会社などに
調査員が伺いましたら、ご協
力をお願いします。

問 農林振興課

☎82-0667

【工業統計】

経済産業省では、12月31
日現在で「工業統計調査」を
実施します。

工業統計調査は、製造業を
営む事業所を対象に行われ、
調査結果は、国や地方公共団
体をはじめ、企業、大学など、
広く利用できる総合的な統計
資料を得るための調査です。

問 まちづくり課

☎82-0664

障害があるかたが対象 NHK受信料免除

■全額免除のケース

障害のあるかたが世帯構成
員で、世帯全員が町民税非課
税の場合

■半額免除のケース

- ① 視覚・聴覚障害者が世帯主
の場合
- ② 重度の障害(身体障害者手帳
1・2級、療育手帳A判定、精
神障害者手帳1級)のかたが
世帯主の場合

■申請手続き

福祉課、各支所・出張所に
申請用紙があります。印かん
と障害者手帳を添えて申請し
てください。

問 NHKコールセンター

☎0570(077)077
福祉課 ☎82-0661

佐用高校 感謝即売会

日ごろの感謝の意を込めて、
即売会を開催します。皆さん
ぜひ、ご来場ください。

■日時 12月17日(木)

午前11時～正午

■場所 佐用高校前庭

平成21年度

子どもたちの力作がそろそろ

佐用町人権ポスター

人権意識の高揚と啓発のため、毎年子どもたちから募集している佐用町の人権ポスターが今年も決まりました。なおこのポスターは、今後、町の啓発事業などに活用いたします。



▲ 園児の部 (中安保育園)

きぬがさそうまくん
ふじもとあいなちゃん
もりわきめいちゃん
かみやゆうとくん
たかしまりくくん
ふじもとこうへいくん



▲ 小学生低学年の部 児嶋克哉くん (幕山小)



▲ 中学生の部 船曳美沙さん (佐用中)



▲ 小学生高学年の部 藤木文香さん (三日月小)



大切に育てられている
パンジー

◆災害発生直後、ある被災されたかたが、朝、片付けをしようと家の前に出ると、美しいパンジーの鉢植えが置かれていました。またその周りは、きれいに掃除がされています。「だからだろう」。近所の友人に話すと、その家にも鉢植えがありました。◆近所で話し合つと、すぐにだれの好意が分かりました。花好きのその女性は「私は幸いにも被災を免れました。被災した友人へ、自分ができることをやっただけ」と控えめに話してくださいました。被災された人たちは、気が滅入っていたときだけに、その温かさにふれ、感激したそうです。花という形で、さしのべられた手。そのぬくもりは、被災した人たちの心を、今日までいやしてきました。◆けなげに咲くパンジーは、今は道路に面した軒下などに飾られ、大切に育てられています。そして風に揺れながら、被災から立ち直ろうとする町並みを静かに見つめています。道行く人々に「がんばれ、がんばれ」と激励のエネルギーを送りながら。⑧

編集後記